

修徳

発行所 修徳自治連合会 広報委員会

発行責任者 篠原 實
編集責任者 多田 周 覚
製 作 南 美 芸
印 刷 光 洋 印 刷 機

新時代への大決断

六連合の良識躍如!!

去る二月八日の、下京六連合会の臨時総会において、三年前に発足した「修徳の小規模校問題を検討する検討委員会」の考え方と、六連合会に所属する他の五学区の考え方とが、漸く連動する運びとなりました。

年々減少する児童数に對処して学校当局及び保護者と共に「児童に出来る最善の道」を、時間をかけて慎重に検討して参りました。

二月八日の夕刊、KBS放映、二月九日の朝刊で報道されました通りの結論に達し、ホッと一安心しているところですが、

今後は、①現校舎(有隣小学校)を使用して、新校舎で平成四年四月統合開校するか、②新校舎(豊園小学校跡地)の出来る平成六年四月まで待つか、の選択に絞られて参りました。PTAのみならず、学区の皆様に事情御賢察の上、今後共の御支援御指導の程を心より御願ひ申し上げます。

ご活用ください



ビデオテープの借出し

●下京ふれあい広場
十月二十八日(日)、下京区植柳小学校周辺を利用して開催されました。子供から高齢者の方まで、それぞれ楽しんで頂ける様に各種のコーナーが設置され、バザーも大変人気があった様です。

●修徳少年補導委員会の支部役員さんはじめ、幼児・小学生・修和会の方々等、約五十名が賑やかに参加下さいました。

●敬老福引き
一月十五日、「第五回修徳

ふれあい広場」では、毎回楽しんで頂いております。敬老福引きを実施しました。満六十五歳以上の方の、総当り三色玉敬老福引きでは、今年初めて、ラッキー賞を用意しましたところ、百余名の中から十八人の方がラッキー玉を出され、喜びを倍増して頂きました。

又、隣のテント内で、市の社会福祉協議会より配布されましたビデオテープ三本、「在宅介護をはじめるために」寝た切りをふせぐ、「家族に痴呆がおこった時」

お知らせ

修徳少年補導委員会では「支部十年史“補導のあゆみ”第3号発行記念の会」を、来る4月29日(みどりの日)、修徳小学校講堂において午前10時より開催する予定です。

改めてご案内致しますが、学区の皆様方には是非ご参加下さいませ。当日は、講演会も予定しております。尚、参加者の皆様へは記念誌・記念品を進呈予定です。

修和会だより

報告と予定

●去る一月二十一日、新町高辻上ル、木のぶが、修和会新年宴会を開催致しましたところ、五十名の御出席を賜り、にぎやかに終了致しました。

●来る三月十九日午後一時

たくさんの人と会えて嬉しい

「少年補導委員会」

●十月二十八日(日)
「下京区ふれあい広場」が植柳小学校講堂と校庭及び植松児童公園で開催されました。

ちびっこ広場ではミニ動物園・ふあふあコーナー・一輪車うでじゃん、又あじわい広場では、おでん・たこやき・うどんでお腹をふくらまし、ステージ広場では、ちんどんや・子供たいこ・紙芝居で楽しい一日を過ごしました。



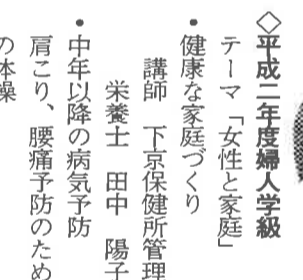
修徳学区からは子供・大人50人が参加しました。

●十一月十八日(日)
五条少年補導委員会主催

有意義だった「婦人学級」

「女性会」

●平成二年度婦人学級
テーマ「女性と家庭」
健康な家庭づくり
講師 下京保健所管理 栄養士 田中 陽子
●中年以降の病氣予防
肩こり、腰痛予防のため
の体操
講師 下京保健所 大西 勝子
●地域の教育を考える家庭
教育
講師 修徳小学校校長 佐々木 毅
●実践活動(お手玉を作り
ふれあいの場に活用)
身近な課題でしたので、楽しく有意義な学級であったと思います。家庭教育の充実、生活学習の推進を目ざして、学習を深めて参ります。



の「第二回わが街ディスプレイ」が催されました。

今年はいちご小学校からスタートし、四条通りより北、御池、堀川から木屋町間の11ポイントを自由に周り、スタンプを集めてスタート地点の日影小学校に戻れば、学生班手づくりの温いおうどんと大福引で、親子で楽しい半日を過ごしました。

修徳学区からは14名が参加しました。

●一月十五日(祝)
「第五回修徳ふれあい広場」では、例年通りきなもちコーナーを担当し、前日準備・当日と、支部役員各町母親クラブ正・副委員長の方々の協力により、無事終了できました。ありがとうございました。

パレーとパドミントン

【体育振興会】

「下京六連合会振興パレーボール親善大会」

11月18日(日)、永松記念教育センター体育館において豊園体振のお世話で行いました。

各チーム三試合行い、修徳チームは三戦全勝。成績は開智、豊園、永松に各々2-0でストレート勝てました。出場者は次の通り。

【女子の部】	【男子の部】
辺内間上本子田井 渡河岩井兼肥酒 渡辺河内 庄八木田垣田 新大黒玉鎌肥加黒	(不戦勝) 大八木(中村)秀田口子内 黒田(中村)穂兼河 (決勝) 田垣村田 渡井齊黒宮玉河桜

【混合ダブルス】
渡辺河内 庄八木田垣田 新大黒玉鎌肥加黒

●お詫び
前号(No.14)の第二頁「体振の区民運動会」記事で、下京区長の名前が誤っており、誠に申し訳ありません。正しくは「松村」下京区長です。謹んでお詫び申し上げます。

急な出費に便利な借り入れ

ローンカード1枚でスピーディーに
タイプは30万円～200万円まで
*詳しくは、窓口または担当者にお問い合わせください。

西信 五条支店
下京区五条通丸西入ル
☎(351)2345・5720

京都信用金庫 **西洞院**
〒600 下京区西洞院西門内
TEL.075-371-2345(代)

京信スーパー **MMC**

カードローン 住宅ローンもお気軽に利用下さい!
(ご返済はマイペースで3万円～200万円まで)

キャッシュカードで **サツ!**と借られます。
必要な時、お近くの **〈中信〉**でどうぞ。

中信
中央信用金庫
五条支店
五条通西洞院内 TEL.351-2351(代)

第5回 修徳ふれあい広場 花ひろく

人よし・時よし・天気よし

ふれあい広場実行委

一月十五日成人の日「みんなで築こう楽しい修徳」のスクーガンの下、修徳自治連合会の行事の一環として「ふれあい広場」は回を重ねること五回、正月の行事の一つとして欠かせぬものになった。

今年も好天に恵まれ定刻十時修徳校庭で開催された。入江実行委員長の開会宣言、篠原会長の挨拶に続いて、第一の山、府警音楽隊先導による二百人のパレードが区内約二キロメートルにわたり四〇分をかけて行われた。続いて五百個の色とりどりの風船は楽しい便りが戻ってくることを期待して遠く高く東の空に向かって舞い上っていった。

消防分団は実水を使って放水訓練を集った人々に披露し、日頃の厳しく規律正しい訓練の成果を見せていただいた。市長表彰連続七回を誇る消防分団の面目躍如たるものがあった。

正午、下京区長と会長による「どんど」の点火により、広場は一気に熱気と活気に溢れ、模擬店の開店ですらに盛り上った。少補の役員さんによる餅つきときなこ餅、女性会によるあつ



▲本日のメイン、火点



▼あれ、欲しいけれどなあ。

んが運営委員となつて頂き、それぞれの御町内より拠出された品物集め、学校への搬入、役割分担、それに当日の販売と頑張っていた。町内会長さんは揃いの伴天を着用し、お客様相手に大忙しの活躍。格別御苦勞様であった。当日の売上合計二万八千円は学校会議室の冷暖房装置の費用に充当の予定。

最後になり申し訳けないが、広場に参加いただいた学区民の皆様、広場の設備から当日の役割を分担して下さった委員の皆様、深く感謝すると共に、今後も一層楽しい「ふれあい広場」が催されることを祈念する次第である。(入江)

ふれあい広場 見たまま聞いたまま

一月十五日、日射しはよ比較的温暖だったが風は冷たい。十分遅れの開会式、遅れの説明はなし。整列した全体を見ると、一般の客はまだ少なく、役員さん方のハッピー姿が目につく。生演奏での国旗掲揚。気分が妙に盛りあがってくる。府警音楽隊の演奏最終曲は、「ピーヒヤラ、ピーヒヤラ」の踊るポンポコリン。子供は言うに及ばず、大人達も完全に集中。会場の熱気、更に高まる。

10時45分風

修徳+有隣=親睦の輪 PTA初の試み

秋晴れの11月3日。できるだけ多くの児童があい集うと共に、PTAの交流の輪を広げようと、修徳・有隣PTA合同の親子ふれあい運動会を開催しました。

参加者は、三〇〇余名。学校の運動会の種目と違

蛇口漏る音の正しく寒厨 眠る山 暫く見し 細くなる いのち消す 戦さ始まり 下萌ゆる 薄氷に 水路のありぬ 餅場まで 春立てり 昨日の北風は 何処に吹く

中野之町 野田 賢郎



められ、大変楽しい運動会でした。(桜田)

近代ビル誕生 御供石町

万寿寺通りの鳥丸西南の角に、明治生命ビルが完成し、長い間遊んでいた空地が、九階建ての明るい巨大なビル・エストからすま。なつて、万寿寺東の入口が一変しました。

この建物は単なるテナンビルではなく、最初から芸術性も取り入れ、アーチ型ボーダや緑の植樹など新しい町並み造りが工夫されています。大型車が33台も入るタワー式駐車場がビル内に作られ、一階は地中海料理のレストラン、二階以上

よ。値ぶみは正確だ。時がたつて品物がバラけて来ると、係員が「好みの品三つで五百円」と叫ぶ。それなら、アレを……と、又、気分になった。

最後に、このイベントの欠点として「便所」の案内がない。寒空の下で参加者を長居させるには、ぜひ掲示してもらいたい。

また、高齢者向けビデオコーナーは今年初めての試みながら、今一つ関心が高まらず何らかの工夫が必要と思われる。(深草・打田)

荒天の集体験

「苦勞さまでした 自主防災

11月4日(日)、自主防災訓練を実施しました。当日は雨でしたが、災害はよい天気の時ばかり起きるとは限りません。晴雨にかかわらず実施する」と本部決定し、実施しました。

下京区長・下京消防署長・下京消防団長をはじめ、隣

往人來 (順略不敬)

★お誕生おめでとう

内藤 栄紀(小田原)
山崎紗矢佳(大江)
☆転出いつまでもお元気で

山脇富美子(藪下)
伊藤 忠二(小田原)
丹 美千子(高砂)
丸山 剛慶(〃)

に山科に本社のある婦人服メーカーの展示場、本社と各事業部が同居されます。この大きなビルとともに、町内のますますの発展を祈ります。(吉田)

然と進行していきました。ご婦人方の積極的な協力や、参加者より消防署員に対する踏み込んだ質問も出るなど色々の成果を収めることができました。

毎々同じような事を繰り返して行っておりますが、これが大切な事と思えます。この積み重ねこそ非常災害の時に活用されるものでありと信じます。今後も一人でも多くご参加頂き、訓練を受けて下さることを切望します。又、各町防部長さんとも毎年交代でなく、少くとも3年5年位お引き受け頂きますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、修徳消防分団員の方々、毎々のご協力、ご指導に対し厚く御礼申し上げます。(山村)

伝統の祠堂経 数下町

この祠堂とは、本来は、祖先の位牌をまつつてある各家の持仏堂(仏間)やお寺では位牌堂のことで、私達この町内では、今から三百有餘年前より、先祖様にお経を誦する習い、続いています。すなわち、数下町に關係のあつた物語者を、毎年二月十一日にお祀りし、感謝申し上げる誠にうらわしい町内行事の一つです。

今年も当日、お町内の光円寺様本堂においてお勤めがなされ、十九軒のお参りがありました。今後この「祠堂」を、子々孫々に至るまで相伝えて行きたいと念願いたしております。(鎌田)

校長先生

雨の日も風の日も毎朝八時になると新町松原角(以前は松原小田原町角)で、修徳校 佐々木校長先生は、登校する生徒達を笑顔で迎えられる、「おはよう」の声を掛けられます。

今まで「お早ようございませう」を言えなかった児童が徐々に自ら朝の挨拶が出来る様になりました。

区内の方々は勿論のこと、この地域の会社にお勤めの方々とも笑顔で挨拶を交わされ、なごやかで活気みなぎる朝の町角の風景です。

四小学校統合が新聞報道された翌朝、「校長先生、修徳校の庭のいちじょうの木はどうなるのですか」と質問をしている子供さんがありました。(中野之・西村)

編集後記

いつもの事ながら、沢山の投稿、多謝感激。次号へ持ち越し原稿も出来、嬉しい悲鳴。深く陳謝。そろそろ編集方針の転機か? ご意見、広報委員会へよろしく。